

内郷高坂町 防災まちづくり活動ニュース

平成 28 年 8 月 発行 いわき市 危機管理課

2年目の活動が始まりました！

(第6回防災まちづくりワークショップ)

平成 28 年 7 月 7 日 (木) 午後 2 時から、高坂 2 区・3 区・4 区のふくろう見守り隊の方々を中心とするメンバーで、「第 6 回内郷高坂地区防災まちづくりワークショップ」を実施しました。

「防災まちづくりワークショップ」は、いわき市内の 3 地区で地域の助け合いによる防災力の向上に向けて、昨年度から全 10 回実施するもので、今年度は 2 年目として 5 回行います。

今回は、昨年度に引き続き第 6 回目として 16 名 (地区住民 10 名、内郷消防署 1 名、ほかに市職員 2 名、コンサルタント 3 名) が参加しました。

まず、今年度の取り組み内容とスケジュールの概要を確認しました (裏面参照)。

次に、今後取りまとめていく「内郷高坂町地区防災計画」の目的や意義、盛り込む内容構成について学習しました。

その後、2 グループに分かれ、今後の話し合いの「前振り体験」として、大雨が降っている際に、内郷高坂地区がどのような状況となるか、各参加者がどのように考え行動するか等をイメージいただきました。参加者全員の行動や考えをお互いに話し合い、避難のタイミングや避難場所、日頃から備えておくこと等の「気づき」をまとめました。



■地区防災計画の構成 (ワークショップ資料より抜粋)

3. 地区防災計画とは

■内容構成 (イメージ)

1. はじめに
2. 地域特性と予想される災害
3. 活動の方針と計画
4. 平時の活動 (備え) と災害時の活動
5. 実践と検証
6. 参考資料

※今後話し合っただけの中身を構築していく際、内容や分量によって構成を微調整する場合があります。

(内閣府「地区防災計画ガイドライン」、その他地区での先行事例より作成)

【地区の特徴の理解】

- 内郷高坂地区の特徴・課題をまとめます。
- これまでの内郷高坂地区での災害発生状況等をまとめます。

【日頃の防災活動】

- 内郷高坂地区の自治会、自主防等の活動状況等を掲載します。

【いざというときの行動】

- 内郷高坂地区での避難場所、ルート、方法、タイミング、助け合いといった地区独自の内容を今後話し合っていきます。
- 話し合いだけでは分からない内容については、訓練で試行・検証します。

★ 『これまでに経験のない大雨』が降ったら？(第6回ワークショップ)の内容 ★

○いざというときの行動を今後考えていくにあたり、今回は「前振り体験」として、もし「今夜、内郷高坂地区でこれまでに経験のない大雨が降ったら、どうするか？」をイメージいただきました。

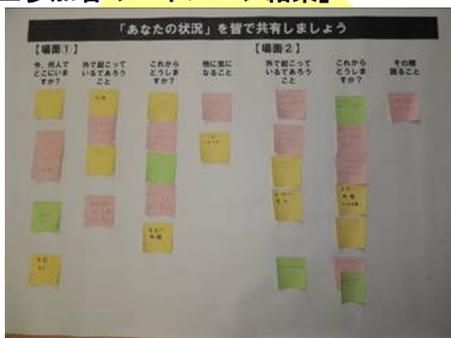
○「①テレビニュースで今後の大雨への警戒が報じられている場面」、「②実際に大雨となり停電した場面」を取り上げ、内郷高坂地区で予想される状況や自らの行動、ほかに気になること等を具体的に書き出させていただきました。

■地図での「イメージづくり」



同じ地区でも、場所により「高いところ」、「低いところ」があることや、急斜面は雨水の流れが速いこと、夜の場面など、避難のあり方に細かな配慮が必要なこと気づきました。

■参加者の「イメージ結果」



今後の大雨が想定される場面では、側溝や雨樋の詰まり等の心配が多く、テレビやラジオでさらなる情報収集が必要だとイメージされる方が多くいらっしゃいました。

■話し合ったことの全体発表



被害を軽減するためには、住民一人ひとりが土地の高低や避難ルートを確認しておくことや、地区としては、日頃から行政区ごとに訓練が必要ではないか等を話し合いました。

次回以降の防災まちづくりワークショップの予定

今年度は、下記の予定で開催します。これからでも気軽に参加できるプログラムとなっていますので、是非ご参加ください。【お問い合わせは下の連絡先まで】

回数	時期	取り組み
第7回	9月1日(木) 午後2時～4時	○地区防災計画の骨子づくり
第8回	10月6日(木) 午後2時～4時	○訓練の企画等
第9回	11月5日(土) (時間帯未定)	○訓練の実施 (平成28年度いわき市総合防災訓練として内郷第一中学校で実施予定)
第10回	1月 2時間程度(予定)	○地区防災計画案の作成 ○今後の活動計画の検討

◆防災まちづくり活動支援事業に関するお問合せは



いわき市総合政策部危機管理課：植野(うえの)、藁谷(わらがい)
(電話 22-7551(直通))